

■総合戦略に掲げる具体的目標の進捗状況

数値目標	戦略策定時	時点	実績値	時点	最新の実績に対する評価
------	-------	----	-----	----	-------------

◆方向性 I) 若者が活躍でき、子育て安心の都市「大阪」の実現

基本目標① 若い世代の就職・結婚・出産・子育ての希望を実現する						
1	就業率(15～34歳)[%] 目標:全国平均を上回る 目標年(年度):平成31年	61.07 (全国62.22)	H26年	59.81 (全国62.25)	H27年	目標達成にむけて更なる取組みが必要 全国平均を下回り、全国平均との差は拡大傾向。 (H26:-1.15% ⇒ H27:-2.44%)
2	女性の就業率(15歳～)[%] 目標:全国平均を上回る 目標年(年度):平成31年	44.80 (全国47.62)	H26年	45.29 (全国48.08)	H27年	目標達成にむけて更なる取組みが必要 全国平均を下回るが、全国平均との差は縮小傾向。 (H26:-2.82% ⇒ H27:-2.79%)
3	合計特殊出生率 目標:前年を上回る	1.31	H26年	1.39	H27年	達成 前年(1.31)を上回る目標は達成。一方で、全国平均よりも低い水準。(H27全国:1.45)
基本目標② 次代の「大阪」を担う人をつくる						
4	全国学力・学習状況調査における平均正答率 目標:全国水準をめざす	小:62.3 (全国63.9) 中:61.2 (全国61.9)	H27年度	小:62.4 (全国63.9) 中:60.4 (全国62.1)	H28年度	目標達成にむけて更なる取組みが必要 小学校は、一部教科・区分で改善が見られたが、伸び悩んでいる状況。中学校は、今年度、全国との差は拡大したものの、これまでの経年では、すべての教科・区分で改善傾向。平成29年度の目標達成(大阪府教育振興基本計画)にむけ、更なる取組みが必要。
5	少年非行防止活動ネットワーク構築市町村 目標:全市町村での構築 目標年(年度):平成31年度	30	H26年度	33	H27年度	概ね計画どおり 平成31年度末までに13市町村でのネットワーク構築を年均等割りすれば、達成状況は概ね良好。平成28年12月末時点、38市町村で構築。 (H27年度目標:33 H28年度目標:36)

◆方向性 II) 人口減少・超高齢社会でも持続可能な地域づくり

基本目標③ 誰もが健康でいきいきと活躍できる「まち」をつくる						
6	健康寿命[歳] 目標:平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加 目標年(年度):平成31年度	【平均寿命】 男性 78.99 女性 85.93 【健康寿命】 男性 69.39 女性 72.55	H22年	【健康寿命】 男性 70.46 女性 72.49	H25年	現時点での評価は困難 最新の実績値は平成25年度の健康寿命のみ。男性は伸びているが、女性は低下(男性:+1.07歳、女性:-0.06歳)。平均寿命の実績値は、平成29年度以降となり、比較ができないため、現時点での評価は困難。
7	府内民間企業の障がい者実雇用率[%] 目標:2.0以上	1.84	H27年度	1.88	H28年度	目標達成にむけて更なる取組みが必要 現状の実績伸び率が続くと、平成29年度に2.0%以上という目標(第4次大阪府障がい者計画)の達成は困難であり、更なる取組みが必要。
基本目標④ 安全・安心な地域をつくる						
8	地震による被害予測[人] 目標:限りなくゼロに 目標年(年度):平成36年度	134,000	H25年度	—	—	現時点での評価は困難 平成27～29年度を集中取組期間としてハード・ソフトの両面で対策に取り組んでいるが、集中取組期間中であるため、現時点での評価は困難。
9	地震時等に著しく危険な密集市街地の面積[ha](地区数) 目標:解消 目標年(年度):平成32年度	2,248 (7市11地区)	H26年度	—	—	現時点での評価は困難 平成27年度の実績は平成29年4月頃に把握予定。まちの安全性の向上にむけ、各地区の老朽住宅の除却や延焼遮断帯の整備などの取組みを強化(H26年度～)。

◆方向性 III) 東西二極の一極としての社会経済構造の構築

基本目標⑤ 都市としての経済機能を強化する						
10	実質経済成長率[%] 目標:年平均2.0以上	1.2	H25年度	0.5	H26年度	現時点での評価は困難 平成27年度の実績値は平成29年3月に速報値が公表される予定。現時点での評価は困難。
11	開業事業所数 目標:年間10,000か所	8,383	H26年度	10,119	H27年度	達成 引き続き、開業事業所数10,000か所/年を上回るように取組みを進めていく。
基本目標⑥ 定住魅力・都市魅力を強化する						
12	来阪外国人[万人] 目標:当初 650 → 1,300 (H28.12に改訂) 目標年(年度):平成32年	376	H26年	716	H27年	達成 当初の目標値650万人を達成。「大阪都市魅力創造戦略2020」の改訂を踏まえ、目標値を1,300万人に改訂。平成28年実績は941万人(H29.1速報値)。
13	転出超過率(対東京圏) 目標:前年を下回る	0.13	H26年	0.13	H27年	目標達成にむけて更なる取組みが必要 平成26年の超過率0.125(超過数10,905人)に対し、平成27年は超過率0.130(超過数11,270人)であり、前年を上回る。平成28年の超過数11,086人。